



— 主な内容 —

- ・努めようごみの減量化……………1
 - ・決意新たに消防出初式を挙……………2
 - ・新春マラソン大会の結果……………3
 - ・所得税・住民税の申告……………特集
 - ・まちの出来事……………B
- ※ 〇=問合せ先 ㊦=申込み先

●発行/大網白里町 ●編集/秘書広報課 ●毎月1日発行 〒299-3292 千葉県山武郡大網白里町大網115番地2 総合案内電話 ☎0475(70)0300(総務課)

リサイクル
大切な資源を捨てて
いませんか

リユース
再利用できるもの
が含まれていませんか

リデュース
捨てなくても
いいものを捨てて
いませんか

〈平成18年度収集形態別の環境クリーンセンター搬入状況〉 単位: kg

	市町村分	事業系搬入	個人直接搬入	合計	前年度合計
可燃ごみ	13,219,330	1,784,620	19,270	15,023,220	14,694,710
粗大ごみ	177,210	1,870	231,370	410,450	361,140
金属類	215,950	0	0	215,950	191,450
ビン・ガラス類	594,340	0	940	595,280	575,210
カン	282,770	0	50	282,820	315,270
蛍光灯類	16,500	0	0	16,500	13,880
ペットボトル	192,630	0	0	192,630	183,260
合計	14,698,730	1,786,490	251,630	16,736,850	16,334,920

※市町村分は、町直接搬入と委託業者による搬入の合計
※事業系搬入は、可燃ごみと一部の粗大ごみのみ

〈ごみ処理にかかる経費〉

	平成16年度	平成17年度	平成18年度
ごみ処理経費	618,765,392 円	685,733,109 円	697,553,650 円
ごみ排出量	16,483,090 kg	16,334,920 kg	16,736,850 kg
ごみ1kg当たりの経費	37.54 円	41.98 円	41.68 円
人口(10月1日現在)	49,814 人	50,009 人	50,240 人
1人当たりの排出量	330.9 kg	326.6 kg	333.1 kg
1人1日当たりの排出量	907 g	895 g	913 g
1人当たりの経費	12,422 円	13,712 円	13,884 円

大網白里町をはじめ、東金市・山武市(旧成東町)・九十九里町の各家庭から排出されるごみは、東金市外三市町清掃組合に搬入し処理されています。ごみの量が増えれば施設の処理能力を超え処理しきれなくなってしまう。日常生活でまったくごみを出さないことは無理ですが、ごみを減らすことは日々の工夫で行えます。一人ひとりがごみの減量化に努めましょう。

本町の平成18年度ごみ排出量は16,737トン。これは、町民1人が1日当たり913グラム排出したことになります。

また、ごみ処理にかかった経費は6億9,755万3千円。1人当たりに換算すると年間13,884円かかったことになりました。

排出量・処理経費ともに前年よりも増えていることから、今後はさらなるごみの減量化に努めましょう。

悩まずごみ問題を解決しよう!

「ごみの減量化大作戦!」
ごみを減らすために「リサイクル」

「ごみを減らすために「リサイクル」を頑張っています」という方は多いことでしょう。リサイクルは環境や資源を守るうえでとても重要です。でも、リサイクルは手段の一つであり、実際には多くの手間とコストがかかります。一番望ましいのは、出すごみの量を減らすこと。それは皆さんの心掛けと工夫次第です。

日々できるだけごみを排出しない、減量化を意識した生活を送るようにしましょう。

●**生ごみの減量**
生ごみはたい肥化して再利用ができます。また排出する際も、十分に水切りを行うだけで、減量することができます。※生ごみたい肥化装置等の設置費を助成していますので、ご利用ください。

●**買い物にひと工夫**
①ごみの排出を意識した買い物
詰め替え商品やリサイクル製品をできるだけ使用し、無駄なものやすぐごみになるものは、買わないようにしましょう。また、過剰な包装や使い捨て品の購入も控えましょう。

②**マイバックを有効利用**
買い物するとき当たり前のように商品を入れてあるレジ袋。このレジ袋をもらわずにマイバックを使用することで

も大きなごみの減量につながります。また、レジ袋の原料の原油を無駄にせずに済みます。

●**資源ごみの分け方・出し方**
一般ごみの中に資源ごみが混ざらないようにしましょう。リサイクルする際は、必ずリサイクルマークの確認をして出してください。また、新聞、雑誌、ダンボールなどは、町のリサイクル倉庫や資源再生利用促進事業を活用しましょう。

☎生活環境課環境対策班 (70)0386

**あなたにもできる
ごみ減量化の
5か条**

- ～その1～
「私もやらなければ」の心構えを
- ～その2～
日々コツコツと
- ～その3～
すぐごみになるものは買わない
- ～その4～
使えるものは最後まで
- ～その5～
処分の仕方を考える

待望の全線開通
郡界道路開通式

大網白里町の東西を結ぶ山田台大網白里線に次ぐ、広域幹線道路「郡界道路(清水～四天木)」。清水交差点から、主要地方道飯岡一宮線につながるこの道路は、昭和62年に整備を開始して以来、大網白里町・白子町の両町で整備が進められ、昨年12月、最後の整備区間を完了し、全線開通となりました。

この開通を記念し、最後の事業箇所となった四天木地区で郡界道路開通式が執り行われ、両町の町長や議員をはじめ、県議、警察署長など、30人が参列しました。

この席で堀内町長は「20年の長い歳月がかり、千秋の思いで完成を待ちわびていた。地域の安全安心な道路を目指していきたい」とあいさつ。また式典最後には、華やかにテープカットが行われました。

郡界道路は、両町の産業や観光振興など、地域生活に不可欠な役割を果たすこととなります。



▲開通式でのテープカットの様子